

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-2-1		事業名	離職者総合相談事業
担当	経済局雇用推進部雇用推進課 清水 城太 211-2278			
全体計画（当初）				
事業内容	企業倒産等により離職者が多数発生した場合に、国の関係機関（労働基準監督署、札幌圏の職業安定所、社会保険事務所など）、北海道及び札幌市（税金、国保、住宅、学資、生活資金等の関係部局）が連携して、離職に伴う手続や各種相談等を1箇所で行い、求職活動に早期に専念できる環境づくりへの支援を行う。		＜年度別の事業内容＞	
			おおむね100人程度の規模の離職者が発生した場合に開催を検討する。各年度3～4回程度開催を想定。 【16年度】 開催実績なし。 【17年度】 1回開催 【18年度】 2回開催	
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	離職者総合相談会の開催実績はない。 ただし、緊急雇用創出事業において市が採用した臨時的任用職員の任期満了に伴い開催した、離職説明会・相談会の開催に要した会場費等の経費を支出。		平成17年度の開催実績 【1回】 （榊味車） 日時：平成17年4月11日（月）14:00～16:30 場所：札幌コンベンションセンター 対象者：111人（うち出席者66人）  相談内容：(1)雇用保険制度について (2)求職受理、雇用保険受給資格決定 (3)求職活動方法について (4)健康保険、年金制度について (5)税金の取扱いについて (6)生活相談 (7)労働相談	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	平成18年度の開催実績 【2回】 1 榊宝石貴金属の店ありもと 日時：平成18年11月8日（水）13:30～16:00 場所：かでの2・7 対象者：214人（うち出席者81人） 2 イトーヨーカ堂北42条店 日時：平成19年1月29日（水）13:30～16:00 場所：プレスト1・7 対象者134人（うち出席者75人）  相談内容：(1)求職活動方法について (2)雇用保険制度について (3)求職受理・雇用保険受給資格決定 (4)健康保険・年金制度・税金・職業訓練の各種相談		景気低迷により、12年度2回、13年度3回、14年度3回の開催実績があるが、景気・雇用情勢が回復傾向にあることから、15・16年度開催実績がない。その後、17年度1回、18年度2回、19年度についても既に1回の開催実績がある。 企業倒産等により多数の離職者が出た場合、官公署への手続き、相談等が1箇所済むことは、離職者にとって安心の窓口として貢献できるセーフティネットであり、十分に効果を発揮していると考えます。	
課題				
万が一に備え、日頃から最新情報の収集や関係機関との連絡体制を確認しておくなど迅速に対応できるよう準備をしておく必要がある。				
19年度以降の方向性（事業予定）				
雇用のセーフティネットとなる本事業については、企業倒産等による多数の離職者にとって必要な事業であり、今後も継続していく。				

